



## “私たちの庭の会” Q&A

Q 1      どんなグループですか？

A 1      市の呼びかけにより、公園等の花壇を「自分たちで管理しよう」と集まった花の大好きな人たちです。

Q 2      “私たちの庭” っていう意味？

A 2      平成11年6月頃、1通の市民ファックスが一宮市長に届きました。

その内容は

①私は生ゴミの減量を目的に堆肥を作っていますが、自宅の庭が狭くて使い切れません。私の友人も生ゴミの減量をしたいと思っていますが、庭がないためあきらめています。

②近所にある公園の花壇を、『私たちの庭』だと考え、持ち寄った生ゴミ堆肥を使って花を植えたい。

③この様な活動を行う事で、「ゴミの減量や肥料代の節約、更には地域のコミュニケーションの輪が広がり、将来的には近所同士が仲良く暮らせるようになればいい。」と願っています。

このファックスの中で、初めて“私たちの庭”という言葉が使われました。

Q 3      “私たちの庭の会” はどうやって生まれたの？

A 3      前の答えの“A 2”にある市民ファックスを受けた頃、市も同様の事を検討していましたので、早速、組織の立ち上げに取り組みました。平成11年8月16日号の「広報いちのみや」で『公園を私たちの庭にしませんか』と、一宮市長が市民に呼びかけ、平成11年11月27日に“私たちの庭の会”が発足しました。

Q 4      組織構成は？

A 4      本部役員：会長、副会長、監事、会計、広報部長、育土部長、ガーデニング部長、事務局長

支部役員：支部長、副支部長、育土担当、ガーデニング担当 で構成しています。

Q 5      どの花壇を管理しているのですか？

A 5      平成12年度～梅ヶ枝公園

平成13年度～富士公園、柳下公園

平成14年度～奥町公園

平成19年度～木曾川駅前広場  
平成24年度～彦田公園、一宮駅前広場  
以上の花壇を管理しています。

**Q6 会員はどれだけいるの？**

**A6** 約70人の会員数で、一宮市内屈指の市民ボランティア団体となっています。

**Q7 どんな人が入会しているの？**

**A7** ①ガーデニングが好きな人や興味のある人

②ボランティア活動を経験したい人

③堆肥づくりに興味のある人

④草花や木々の育成技術を持っていてその技術を生かしたいと思っている人

このように、様々な人が会員になっていますが、他人から強制されるのではなく自発的に何かしたいと思っている人が入会しています。

**Q8 この会の目的は何ですか？**

**A8** 公園等の花壇を「地域市民（私たち）の庭」として管理し、会員相互の親睦を図るとともに、環境面から見たまちづくりに貢献することです。

**Q9 環境面から見たまちづくりのため、具体的に何をしていますか？**

**A9** 花壇の植替えで抜き取った草花を細かく刻み、天然素材である米糠、籾殻等を加え、堆肥化し、花壇に戻すことにより環境負荷への軽減に努めています。

**Q10 どんなことをするの？**

**A10** ①各支部が管理する花壇の土づくり・花のデザイン設計とその花の植え込み  
(春・秋の2回)

②植えた花への水やり、花がら取り、草取りなどの日常の管理

③堆肥づくり

④市のイベントへの協力

・いちのみや秋の緑化フェアに参加

・いちのみやリバーサイドフェスティバルに参加

⑤研修会の実施

【平成23年度】

・木曾三川公園管理センター、なばなの里（三重県）

【平成24年度】

・牧歌の里（岐阜県）

【平成25年度】

・花フェスタ記念公園、日本ライン花木センター（岐阜県）

【平成26年度】

・第31回全国都市緑化しずおかフェア会場 はままつフラワーパーク（静岡県）

【平成27年度】

- ・第32回全国都市緑化あいちフェア会場：モリコロパーク（愛知県）

【平成28年度】

- ・東山動植物園（愛知県）

【平成29年度】

- ・東谷山フルーツパーク（愛知県）

【平成30年度】

- ・ローザンベリー多和田（滋賀県）

【令和元年度】

- ・モネの池・ぎふ清流里山公園（岐阜県）

【令和2年度】～【令和4年度】

- ・中止（新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため）

**Q11 どうして堆肥づくりをしているのですか？**

**A11** 花壇の植替えで抜き取った草花をゴミとしないためです。また草花を堆肥化し、再び花壇で使用することにより、農薬・化成肥料の使用を最小限にとどめるために堆肥づくりをしています。

**Q12 堆肥はどうやって作るの？**

**A12** 草花残渣と米糠・粃殻を調合し、発酵・熟成させて作っています。半年後には完熟した堆肥ができます。

**Q13 花壇のデザインなんてしたことないけど、誰か教えてくれるの？**

**A13** 各支部には経験豊富な人たちがいます。わからないことは丁寧に教えてくれますので安心してください。

**Q14 会員になりたいのですが？**

**A14** 会員の申し込みは、事務局（公園緑地課内）で随時、受け付けしています。年会費は1人200円とボランティア保険代を申し込み時に支払って頂いています。

**Q15 事務局のサポートは？**

**A15** 事務局は、まちづくり部公園緑地課内にあり、会の自主性を尊重しながら、事務局長の任を受け様々な活動をサポートしています。

具体的には・・・

- ① 総会・役員会の開催準備
- ② 会員名簿の作成・管理
- ③ 新規会員の受付
- ④ ボランティア保険の事務
- ⑤ 堆肥づくりの協力
- ⑥ 花苗等の手配
- ⑦ その他会の運営に必要なサポート

また、会の活動に必要な花苗、道具（スコップ・散水ホース等）は、公園緑地課がサポートしています。

**Q16 活動中にケガした場合はどうするの？**

**A16** すぐに事務局に連絡してください。会員は、入会時に一宮市社会福祉協議会のボランティア保険に加入していますので保険の手続きを開始します。

〈保険の対象範囲—自宅を出てから自宅に戻るまでの間〉

〈保険の対象者—ボランティア活動中に発生した事故で、本人及び第三者〉

〈保険の開始—通院1日目から補償の対象〉

**Q17 ユニフォームなどはありますか？**

**A17** ちょっとカッコ良い？お揃いのエプロンがあります。入会時にお渡ししますのでこれを着て活動してください。

**Q18 賛助会員とは？**

**A18** 個人会員は一口1,000円、団体会員は一口5,000円。(各一口以上)

賛助会員の特典は、研修会、新年会に参加でき、さらには私たちの庭の会主催の寄せ植え教室等に無料体験できます。

**Q19 問い合わせ先は？**

**A19** 私たちの庭の会 事務局 一宮市まちづくり部公園緑地課 緑化・景観グループ

〒491-8501

一宮市本町2丁目5番6号

電話: 0586-28-8636 FAX: 0586-73-9218

Eメールアドレス: kouen@city.ichinomiya.lg.jp

2024年3月更新